

# Link

あきたITこまち  
network  
vol.6

- ★ Linkメール対談
- ★ 活動報告
- ★ 知ってる?知りたい?用語集
- ★ あるある探検隊
- ★ いいところみっけ!



今回の対談のお相手は、秋田市内で「WritingStudio加賀谷」を経営されている加賀谷枝里子さんです。

菅 原：「はじめまして。よろしくおねがひいたします。まずは、事務所設立の動機と現在までの経緯を教えてください。」

加賀谷：「はい。大学卒業後、郡内の電機メーカーに就職してシステムエンジニアを3年ほどやっていました。NTTの交換機とかいうか、人気なくなってしまっていますけどISDNのシステムの一部分を担当していました。大卒女子、今でいう組合職がめづらしい時代で、深夜残業、徹夜があたりまえの世界で、体調をくずしてしまい、悩んだすえに退社し、転職することにしました。」

菅 原：「大卒女子で組合職というと、男子以上に働かないと認められないハードな職場ですよ。その後、転職先はすぐに見つかりましたか？」

加賀谷：「たまたま目にとまった求人が製作会社のテクニカルライターでした。それまでテクニカルライターというのは聞いたこともなかったのですが、交換機関係のドキュメントを作成するという内容でしたし、文章を書くほうが向いているかもと、悪い気持ちで応募したら翌よく採用されました。応募先はなぜか交換機ではなく、パソコンなどに添付されるマニュアルを作成する部門でした。ここでライターとしてマニュアル製作とかライティングのノウハウを身に付け、その後ソフトメーカーに転職してそのメーカーのパッケージソフトのマニュアル製作を担当していました。」

菅 原：「なるほど、その転職が現在の礎になったわけですね。でもどうして秋田で？」

加賀谷：「じつはその頃、父親が大病をしたもので、そろそろ秋田に帰ろうかなとなったわけです。それまで私は社員としてやってきたのですが、マニュアル業界では、ライターがフリーになるということはごくふつうのことです。ただ、「秋田」でできるわけがないとも言われていました。」

菅 原：「地方だから、秋田だからという風方は非常に残念ですよ。でもそれにもめげず秋田で独立されたのですか？」

加賀谷：「はい。結局、前につとめていた製作会社とか、その他いくつかの会社に営業して仕事をもらえそうな手はずがついたので、平成13年から秋田に戻り個人事務所とし

て独立しました。独立した当初は一人でやっておりましたが、短納期のものが多かったり、1万ページもの編集作業が必要になったりと一人では対応できなくなったので、現在では、私のほかに、社員1名、パート3名、在宅スタッフ約10名の構成となっています。」

菅 原：「事務所経営で苦労したこと、良かったことは？」

加賀谷：「独立した当時はパソコン通信の時代です。独立してすぐにNIFTYのIDをとりましたが、相手がIDをもっていなかったり、モデムのスピードが遅すぎたりで、フロッピーディスクを宅配で送った時代が結構あったような気がします。電話代も通話・通信合わせて月に5〜6万払っていました。年を経るごとに電話代も通信費もどんどん安くなって行って、とても助かっていますが、これまでに投資した分を考えるとクラクラしてきます。これはパソコンや通信機器などの備材についても同じですね。」

菅 原：「そうですね。ここ数年の変化に目を見張るものがありますね」

加賀谷：「独立して1年でバブルが崩壊し、次の1年は仕事がほとんどなくなってしまいうなど、大変なことも多かったのですが、インターネットなどの通信環境がどんどんよくなっていくのをリアルタイムで体験できたので、そういう意味ではタイミングがよかったと思います。」

菅 原：「タイミング！これがキーポイントですね」

加賀谷：「会社員時代に忙しすぎて体調をくずしたりしていたのですが、独立してみると、結局、その当時より労働時間は増えています。でも体調がよいところを見ると、会社員時代はストレスが原因だったのですね。仕事自体は好きだったので、やっぱり人間関係でしょうか。現在は、将来の保障がないとか、新しい悩みがたくさんできていますが、基本的にマイペースな人間なので、自分勝手にやれるのが一番よいのだと思います。逆に、うちのスタッフがストレスをかかえているかもしれません（笑）」

菅 原：「なるほど（笑）ところで、現在、在宅勤務というのは女性の新しい働き方として秋田に定着してきていると聞われますか？」

加賀谷：「在宅業務を希望される方は多いようで、たくさん応募があります。実際に、うちの在宅スタッフでも秋田の方が数名、活躍されています。しかし、応募される方のうち、1年以上作業を継続して下さる方はとても少ないのです。うちの仕事はちょっと特殊なので、仕事に慣れるまでの勉強期間を半年以上みているのですが、3ヶ月以内に見切りをつけられる方が半分以上です。統計をとったわけではないのですが、秋田の方は見切りをつけるのが早いような気がしています。他県の方のほうが、こちらの評価に関係なくねばり強く続けられている気がします。」

菅 原：「これは痛いコメントですね。秋田の女性のみなさん、頑張りましょう！」

加賀谷：「また、秋田では、在宅スタッフを募集する適切な場がないと感じています。探す方にとっても同じではないでしょうか。ハローワークでは出来高制の場合は求人を用意できませんし、インターネット上は短時間で高収入のようなあやしい情報があふれかえっていて、まともな情報を見つけ出すのが難しくなっています。新聞に求人広告を出していますが、予算の問題もあり掲載期間や情報量が限られるので、応募したい方の目にとまる確率が少ないだろうと思っています。これはITこまちさんに期待したいところですね。」

菅 原：「在宅スタッフを募集する場が少ないというのは、正直驚きました。メンバーと話し合っ、何か良い策を見つけたいと思います。それでは、今後の展望についてお聞かせください。」

加賀谷：「うちのこれまでのメインの業務は、パソコンソフトや各種電話のマニュアルの製作です。お客様は製作会社やメーカーですので、マニュアルを読んでくれる最終的なユーザーの声がほとんど聞こえませんし、独自性もなかなか発揮できません。紙や組織に説明しても何の仕事がよくわかってもらえませんでした(笑)。地元にもちょっとでも買収できたらという気持ちもあって、昨年夏からパソコン教室・サポート部門を新設しました。こちらはまだまだ試行錯誤を続けている毎日ですが、お客様に直接お会いしてさまざまな言葉をいただけるので大変やりがいを感じています。一人でも多くの皆様を知っていただき利用していただくというのが今の目標です。」

菅 原：「最後に秋田県内の女性への届いやメッセージなどありましたら、是非お願いいたします。」

加賀谷：「はい。独立当初、「秋田」のライターとやりとりするのは無理ではないか、という取引先の心配を解消しようとして、打ち合わせに呼ばれたら次の日でもすぐに行くとか、フットワークの軽さをとにかく売り物にしていました。1本でも仕事をするとすぐに安心されるようです。もし、皆さんが県外の企業と取引されるようでしたら、最初の打ち合わせは、無理にでもやりくりして行ってください。たいいてい仕事はメールと電話、宅配便ですんでしまいます。仕事が順調にすすむと、何回も来いとは言わなくますので。」

菅 原：「転職者の貴重なアドバイスは心積いです。本日はお忙しい中をありがとうございます。」

#### 加賀谷 秋子さん プロフィール

大学卒業後、県内でシステムエンジニアを経てテクニカルライターを経験。

その後、ライターとして秋田で独立を果たし、社員1名、パート3名、在宅スタッフ10名を抱える経営者として現在ご活躍中。

◇WritingStudio加賀谷 <http://www.kgya3.com/>

◇パソコン教室・サポート わ〜ず <http://mus.makiba.com/>

◇運営サイト 早川幸子 Official site <http://jazz.makiba.com/>

【知ってる?知りたい?用語集】

ポータルサイト[portal site]

portalは「入口、玄関」の意味を持ちインターネットの入口となるサイトをポータルサイトと呼びます。

インターネットに接続した時に最初に表示されるサイトを目的として開設されています。

有名なところではyahooやgoo、Exciteなどがあります。検索エンジンやオークション、リンク集、最近旅行のブログなどが無料で利用できるなど、どこも様々なサービスが用意されています。

SEO[Search Engine Optimization]

別名「サーチエンジン最適化」エス イー オーと読みます。

サーチエンジン(インターネット上で公開されている情報をキーワード等で検索できるサイト)の上位に、自分のホームページを表示されるようにするための技術や工夫を指します。

サーチエンジンの上位に表示されることで、多くの人の目につくやすく訪問者数も増えるため、SEO対策に取り組んでいる企業なども多いようです。(A)



“ネタ豊富中” PCをしながら「それあるある!!」というおもしろエピソードを募集しています。

活 動 報 告

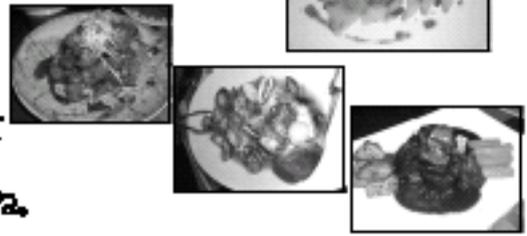
- 団体ボランティアIT支援  
ホームページ(仕様、企画、助言、運営支援)  
会報誌、会員登録作業  
<http://www.wakaeugi-smile.jp>
- 秋田女性チャレンジサイトホームページ制作  
<http://www.akita-challenge.jp>
- 秋田県中央男女共同参画センター  
ホームページ制作  
<http://www.akita-challenge.jp/center>

お 知 ら せ

●「あきたICT基本戦略2006」基本戦略と推進計画およびその経緯について公開されています。  
※ITこまち代表の菅原が委員として参加しています。  
[http://www.it-komachi.net/pdf/06\\_03\\_17.pdf](http://www.it-komachi.net/pdf/06_03_17.pdf)

お店の雰囲気もあつちれど  
しほも落ち着ける空間。  
忙しい女性のリフレッシュには最適。

お料理は見た目も味もグー！  
お買も心もいっぱいになって、  
さあ明日からも頑張ろう！って  
気持ちになれるかもしれません。  
ぜひ、足を運んでみてくださいね。



ANGSANA  
アンサナ

<http://www.angsana.jp/>

会・員・募・集・中



あきたITこまちネットワーク

秋田県秋田市上北手荒巻字堺町24-2 産学舎内 tel:070-8955-5559 / fax:020-4669-1201  
mail:webmaster@it-komachi.net <http://www.it-komachi.net/>

秋田の女性のためのポータルサイト「こみっと!」 <http://www.it-komachi.net/comitto/>

インターネットをちょっと活用したい！  
スタッフとして一緒に活躍したい！  
そんなあなたの参加をお待ちしております。